



6月7日(水)

## スタントマンが自転車交通事故を再現 岸本中学校自転車交通安全教室

**自**

自転車の交通ルールを守ることの大切さを学習する交通安全教室が6月7日、岸本中学校で行われました。

この教室は、J A鳥取西部とJ A共済連鳥取が開催したもので、スタントマンによる自転車交通事故を再現しながら、交通ルールを守ることの大切さを学ぶ教室です。

当日は、大阪のプロスタント会社のメンバー7人が、自転車の一般的な速度15km/hで自動車に衝突して自転車の運転者が投げ出される事故や、見通しの悪い路地での出会いがしらの事故などを再現しました。

教室に参加した生徒は、事故の怖さを認識した様子で「自転車で乗る時はルールを守って、事故を起こさないようにします」と話していました。



▲出会いがしらの事故



▲自動車に見立てた飛び箱に衝突した瞬間

6月10日(土)・11日(日)

## 自慢の地ビールが榊水に集結 地beer Fest 大山2017開催

**全**

国の自慢の地ビールが集まるビールの祭典地beer Fest 大山

が6月10日(土)と11日(日)、大山榊水高原で行われ、地元大山Gビールを始め、鳥根県や富山県、福島県などから12の地ビールが出店されました。

会場では、地ビールのほかに、食べ物やソフトドリンクなどが提供されたほか、ステージでは地元で活動するアマチュアバンドなどがパフォーマンスを繰り広げていました。

当日は町内外から、家族づれなど、たくさんの方が訪れ、開放感あふれる会場で、お気に入りのビールを探して飲み比べをしたり、ステージから流れる音楽に合わせてダンスをしたりして、初夏の高原で楽しいひと時を過ごしていました。



▲お気に入りのビールで乾杯



▲多くの来場者で賑わいました

7月3日(月)

## 地域づくりの実践に学ぶ 区長協議会先進地視察研修を実施

**各**

集落の区長で構成される、伯耆町区長協議会のメンバーら23人が7月3日(月)、鳥根県出雲市大社町鷺浦地区にある「鷺げんきな会」の活動を視察しました。

鷺げんきな会は、鳥根半島の自然、北前船往来の歴史など地形や歴史を活かして、出雲市沖の海水を使った藻塩の販売、クルージングや塩炊き体験などの体験活動、民泊事業など地域資源の発掘と生業の創出によって、イーターナーを増加させるなど、地域づくりに積極的に挑戦しています。

参加者たちは、鷺げんきな会の立ち上げに至った想いや成果などの話を聞いた後、塩炊きなどを実際に体験し、地域づくりの実践について学んでいました。



▲塩炊きを体験しました



▲熱心に講演に聞き入る参加者